

 福が満開、福のしま。  福が満開、福のしま。

Excel-lent Graphical Report on Regional Analysis

# アナリーゼふくしま

NO. 21



平成27年3月

福島県企画調整部統計課

## はしがき

福島県では、地域経済の分析と統計資料の高度利用及び還元を行い行政施策の推進に寄与することを目的に、高度統計分析報告書「アナリーゼふくしま」を刊行しています。

今号では、はじめに「旅行・観光消費がもたらす経済波及効果～平成24、25年の動向から～」として、各種観光統計を用いて東日本大震災前後の観光客入込数及び経済波及効果の推移とその特徴を分析した結果、長期化する震災・原発事故対応のため尽力を続ける人々の姿がみえてきました。

続いて、「B-1 グランプリ in 郡山開催による県内への経済波及効果」として、平成26年度に県内で開催された一大イベントの経済波及効果を推計分析した結果、復興への歩みを加速させる取り組みの効果が明らかになりました。

そして、「震災前後における福島県の各指標の動き～『10の指標にみる福島県の復興』から～」では、平成26年6月以降毎月公表してきた「10の指標にみる福島県の復興」に関連データを追加し、多方面から本県の復興状況の詳細分析を行いました。

この春、震災及び原発事故の発生から5年目を迎えます。

今日、人口減少社会への対応は全国的な課題となっておりますが、本県においては震災等の影響による動きも相まって問題が複雑化しています。

「地方創生」の時流の中、全国各地で自らが暮らす地域を見つめ直し、再考が進められているところですが、本県は何においても震災そして原発事故の影響なくしては語れません。

県では、いまだ避難が続く11万人を超える人々が安心してふるさとへ戻れるよう、福島で生きる人々が希望を抱いて未来へ歩いていけるよう、今後も復興に向けた取り組みの一助となる分析を行ってまいります。

最後に、本書の作成にあたりご協力をいただきました皆様及び貴重な資料をご提供いただきました皆様に対し、厚く御礼を申し上げます。

平成27年3月

福島県企画調整部長